

---


$$(-1) \times (-1)$$


---

次の式 (1)、(2)、(3)、(4) を用いて  $(-1) \times (-1) = 1$  を示す。

..... 加法 (足し算) .....

零元 (加法の単位元) 0 の性質

$$0 + \alpha = \alpha + 0 = \alpha \quad (1)$$

逆元と零元の性質 ( $\alpha$  の逆元は  $-\alpha$ )

$$\alpha + (-\alpha) = (-\alpha) + \alpha = 0 \quad (2)$$

..... 乗法 (掛け算) .....

乗法の単位元 1 の性質

$$1 \times \beta = \beta \times 1 = \beta \quad (3)$$

..... 分配法則 .....

加法と乗法の性質

$$a \times (b + c) = a \times b + a \times c \quad (4)$$


---

$(-1) \times (-1)$  を示す為にまず  $(-1) \times 0 = 0$  を示す。

$$(-1) \times 0 = (-1) \times (0 + 0) \quad (5)$$

$$= (-1) \times 0 + (-1) \times 0 \quad (6)$$

式 (5) は零元の性質 (1) より  $\alpha = 0$  とした式  $0 + 0 = 0$  から得られる。

式 (6) は分配法則 (4) より  $a = -1, b = c = 0$  とした式から得られる。

この式を次のように変形する。

$$(-1) \times 0 = (-1) \times 0 + (-1) \times 0 \quad (7)$$

$$(-1) \times 0 + (-(-1) \times 0) = (-1) \times 0 + (-1) \times 0 + (-(-1) \times 0) \quad (8)$$

$$0 = (-1) \times 0 \quad (9)$$

式 (8) は両辺に  $(-1) \times 0$  の逆元  $-(-1) \times 0$  を加えている。

式 (9) は逆元と零元の性質 (2) より  $\alpha = (-1) \times 0$  とした式  $(-1) \times 0 + (-(-1) \times 0) = 0$  から得られる。

これにより  $(-1) \times 0 = 0$  が示せた。

$$0 = (-1) \times 0 \quad (10)$$

$$= (-1) \times ((-1) + 1) \quad (11)$$

$$= (-1) \times (-1) + (-1) \times 1 \quad (12)$$

$$= (-1) \times (-1) + (-1) \quad (13)$$

式 (11) は逆元と零元の性質 (2) より  $\alpha = 1$  とした式  $0 = (-1) + 1$  から得られる。

式 (12) は分配法則 (4) より  $a = -1, b = -1, c = 1$  とした式から得られる。

式 (13) は単位元の性質 (3) より  $\beta = -1$  とした式  $(-1) \times 1 = (-1)$  から得られる。

$$0 = (-1) \times (-1) + (-1) \quad (14)$$

$$0 + 1 = (-1) \times (-1) + (-1) + 1 \quad (15)$$

$$0 + 1 = (-1) \times (-1) + 0 \quad (16)$$

$$1 = (-1) \times (-1) \quad (17)$$

式 (15) は両辺に  $-1$  の逆元  $1$  を加えている。

式 (16) は逆元と零元の性質 (2) より  $\alpha = 1$  とした式  $(-1) + 1 = 0$  から得られる。

式 (16) は零元の性質 (1) より  $\alpha = 1$  とした式と  $\alpha = (-1) \times (-1)$  とした式から得られる。

以上により  $(-1) \times (-1) = 1$  であることが示せた。

$$(-1) \times 0 = (-1) \times (0 + 0) = (-1) \times 0 + (-1) \times 0 \quad (18)$$

$$0 = (-1) \times 0 \quad (19)$$

$$(-1) \times (-1) = (-1) \times (-1) + 0 \quad (20)$$

$$= (-1) \times (-1) + (-1) + 1 \quad (21)$$

$$= (-1) \times (-1) + (-1) \times 1 + 1 \quad (22)$$

$$= (-1) \times ((-1) + 1) + 1 \quad (23)$$

$$= (-1) \times 0 + 1 \quad (24)$$

$$= 0 + 1 \quad (25)$$

$$= 1 \quad (26)$$